ちょっとより道

「箭弓稲荷神社周辺をぶら〜り」

〜ひがしまつやまプライドを探索🔍①〜

今回からこのコーナーでは、市内をぶらっと巡りながら、ちょっと立ち寄って楽しめるひがしまつやまプライド認定品を紹介していきます。

まずは、箭弓稲荷神社周辺!!東松山駅西口から出発して大鳥居をくぐり参道を進み、国指定重要文化財の箭弓稲荷神社へ。手水舎付手水鉢には花手水が施され、本殿外観は随所に素木の精緻な彫刻があり必見です。

箭弓稲荷神社の散策を終えて、小腹がすいた…と思ったら、目の前に「門前茶屋箭弓の森」があります♪参道の雰囲気にマッチしたお店で、外観を見るだけでもワクワクします。のれんをくぐりお店に入ると、プライド認定商品の「松ぽっくり」や「牡丹だんご」などの富久屋のお菓子、また様々なプライド認定商品が購入できます。ショーケースの中に「東松山さんぽ(やきとり牡丹だんご)」を発見👀✨牡丹だんごとやきとりの辛みそがコラボした甘辛いお団子です。今後、東松山名物になるかもしれませんね。お店の中もおしゃれで落ち着きます。ぜひ、散策しながら、プライド認定の逸品を味わってみてはいかがでしょうか。

参道

箭弓稲荷神社

箭弓の森

ひがしまつやまプライド認定

松ぽっくり

牡丹だんご

ひがしまつやまプライド 市HP

おしゃれな店内

いざ、店内!

いきいきチャレンジ! シニアクラブ

このコーナーでは、地域の人とつながるシニアクラブの活動内容、参加した人の効果などを紹介します!

■シニアクラブの効果

シニアクラブの効果は「同世代の仲間と交流することで、**老化や認知機能の低下を遅らせる**」といわれています。

そんなシニアクラブを運営する各会長からは「飽きずに楽しめるよう、うまくいかなくても新企画に挑戦」「無理なく楽しく交流できる場を目指して運営している」との声がありました。

参加者からは「体にも脳にも良い刺激」「元気な時からの地域交流が、助け合いには大切」など、健康効果や助け合いの一歩として参加しているとの感想がありました。

令和7年度に実施した本市の調査から、物事に対しての興味がわかない・楽しめないといった、うつ傾向を問う設問に対して、**社会活動等へ「参加している人」は「参加していない人」よりも、うつ傾向の割合が2割程度少ない**結果となりました。

一緒にシニアクラブなどの社会活動へ参加し、無理なく健康長寿を目指しましょう!

【シニアクラブとは】おおむね60歳以上を対象とし、身近な地域で自主的に活動をしている組織で、仲間づくりや健康づくり、地域づくりを行っています。シニアクラブの見学等のご相談は、お近くのシニアクラブや高齢介護課までお気軽にご連絡ください。

問高齢介護課
☎21-1406
FAX22-7731
市HP

WITH FLOWERS 〜暮らしに花を〜

地域の人が守り、育てる「風車の見える丘」

大岡市民活動センターにある「風車の見える丘」は、地域の人から寄付されたアジサイの植樹をきっかけに、サクラなどが加わり、花のある丘へと育ってきました。その名前は、大岡小学校の児童が名付けたものです。現在は、スリーデーマーチに向けてざる菊やコスモスを育てているほか、ざる菊を地域の皆さんに配布して育ててもらうなど、花いっぱいの輪を広げています。

訪れる人を魅了する美しい景観を守っているのは、ボランティアの皆さん。日々の手入れは大変ですが、花がきれいに咲いたときの喜びや、訪れた人からの感謝の言葉が大きな原動力になっています。

現在は6〜7人のボランティアが活動しており、一緒に活動する仲間を募集しています。花を育てることは、地域の景色と、人と人とのつながりを育てることです。10年先も地域に愛され、こどもたちへ受け継がれる憩いの場として残していくため、興味のある人はぜひボランティア活動にご参加ください。

また、スリーデーマーチの時期には、色とりどりの花が咲く「風車の見える丘」へ、ぜひお立ち寄りください。

左手奥に見えるのが「風車の見える丘」

写真は過去の様子

「私のまちの花いっぱい写真展」を開催します📷

皆さんから寄せられた、すてきな花壇や庭の写真を展示します。ぜひご覧ください!

日11月17日(火)〜25日(水)正午

場メガセンタートライアル東松山店

市HP

問地域支援課
花いっぱい推進室
☎21-1435
FAX22-7799

コアラ通信

梨博士になろう!

松山第二小学校

毎年3年生は、総合的な学習の時間に、地域特産の梨について、東平の梨農家の協力により歴史や栽培方法から収穫までを学習しています。「豊水」と「新高」という品種を5月に摘果、6月には袋かけをするなどして、9月の収穫までの約5か月間取り組んでいます。

9月25日(金)、楽しみにしていた「新高」の収穫体験をしました。梨農家の栁澤さんから、おいしい梨の見分け方は「袋を破ってみて、赤茶色になったものがおいしくなった合図です」と教わりました。また、収穫のコツは「ひねりながら、おしりのくぼみを上へ持ち上げると上手にとれます」と聞いてから袋を破り、大きく実った梨をていねいにもぎとりました。

梨づくりを学習した後に味わう大きな梨は、格別に美味しかったことでしょう。